64億1,427万円 その他 1億9,013万円 3.0% その他 1億6,251万円 2.6%

依存財源 22.9%

自主財源

49億 4,759万円

14億 6,668万円

国有提供施設等所在市町村助成交付金

1億1,420万円 1.8%

県支出金 2億4.976万円 3.9%

地方消費税交付金 3億3,236万円 5.2%

国庫支出金 5億8,023万円 9.0%

その他 1億7,655万円 2.7% 諸収入 2億3,167万円 3.6%

繰入金 2億5,463万円 4.0% 繰越金 2億6,436万円 4.1%

町税 40億2,038万円 62.7%

61億3.426万円

議会費 9,204万円 1.5%

公債費 1億4,556万円 2.4%

消防費 2億9,148万円 4.8%

土木費 6億2,152万円 10.1%

教育費 7億1,261万円 11.6%

衛生費 8億1,822万円 13.3%

総務費 13億394万円 21.3%

民生費 19億8,638万円 32.4%

自主財源:町税など町が自主的に収入できるお金 依存財源:国庫支出金など国や県によって金額が 決められたり、割り当てられたお金

では一

三億千百

四十七万七千八百十六円増額とな 土木費が減額となったが、

九万三千七百十八円を始め、

議会費、

農林水産

+

全体

また、減少したのは教育費の△一億六百一

六十円が増額した。 十八円、衛生費の一 度より十二・五%の増となった。

歳出は主に総務費の二億七千三百八十九万七

億六千三百三十二万四千

五百九十三万二千五百八十九円増額となり前年

円の増額となった。

全体で額にして、

四億四千

十 鬥

固定資産税は三億七千七百八十八万四千一 法人町民税が千九百九十八万六千九百十二 人町民税が三千百三十二万二千九百三十五円、

力を望む。

策を実施するなど、

収入未済額の解消に 効果的かつ効率的な徴収

一層

努対財

源確保の観点から、

入の未済額については、

負担の公平性、

☎28 ⋅ 0913

自主財源の柱である町税収入において、 般会計において対前年度比でみると歳入で

個

六円の黒字を計上した。

四

億千百三十五万八千百

-四万六千円を差

繰り越すべき財源千六百三十

額四億二千七百七十万四千百六円で、翌年度

八千二百七十六万八千四百三

鬥

歳入歳出差引 歳出九十三

-八億千四十七万

一千五百九円、

億

般会計及び特別会計の決算総額は、

豊山町監査委員

郎

▶問合せ 総務課企画財政・情報係

躍へと導くべく事業を着実に遂行し、 の克服に向けた「豊山町人口ビジョンまち・ の取り組みとあわせ、 基本計画のキラリと輝くまちづくりの重点施策 と・しごと創生総合戦略」 決算審査の意見とする 住民が望むまちに向け努力されることを期待し、 将来のまちづくりに向け第四次総合計画後期 監查委員事務局 人口減少と地域経済縮 を推進し、 (議会事務局)

より

層

ZV

計平 歳成 出決算審査意見書 、年度豊· 豊山町監査委員 山 町 般 大口司 (抜 ·特別会 (粋)

広報とよやま平成29年11月号 🧷

7

60億円

50億円

40億円

30億円

20億円

10億円

0